

平成21年度学校経営計画

1 学校の現状

学校番号	23	学校名	県立水戸農業高等学校				課程	全日制・定時制		校長名	谷島喜和夫					
教頭名	森嶋栄治			青砥武夫			入野洋一			事務長名	平根栄一					
教職員数	教諭	60	養護教諭	2	常勤講師	11	非常勤講師	7	実習教諭・実習講師	25	事務職員	6	技術職員等	22	計	133
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計ラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	農業科	35	5	38	1	37	3			110	9	3				
	畜産科	19	21	18	22	19	20			56	63	3				
	園芸科	19	21	16	23	16	18			51	62	3				
	生活科学科	7	33	1	39	0	36			8	108	3				
	農業土木科	40	0	39	0	33	0			112	0	3				
	食品化学科	13	27	13	26	12	27			38	80	3				
	農業経済科	27	13	31	7	25	15			83	35	3				
定時制農業科	30	7	22	5	13	2	16	9	81	23	4					

2 目指す学校像

<ul style="list-style-type: none"> <li>・知・徳・体を身に付けた社会に有為な人材を育成する学校</li> <li>・生徒一人一人の進路希望の実現を支援する学校</li> <li>・魅力ある農業教育を実践し、将来の農業経営者・関連産業技術者を育成する学校</li> <li>・体験学習・国際交流等を通して、コミュニケーション能力を磨くことができる学校</li> <li>・地域社会の関係機関・団体・住民等と連携するとともに、それらに開かれた学校</li> </ul>
---

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項目	現状分析	課題
学習活動	・将来に対し明確な目標を持つ生徒と持たない生徒の学習意欲の差が著しい。	・分かりやすい授業を心がけ、授業への積極的な参加を促す。
進路指導	・生徒の多様な進路希望に対応できる指導体制が確立されていない。	・1年次から系統的な進路指導体制の確立を図る。
生徒指導	・望ましい職業観・労働観が身に付いていない生徒が見られる。	・LHRを利用して進路情報を適切に提供する。
特別活動	・農業教育の特性を生かした進路指導が十分に展開できていない。	・インターシップ等、職業体験活動の参加数を高め、望ましい職業観の育成に努める。
農業教育	・校則に触れるような行いをする生徒がみられる。	・道徳教育を中心に、各教科指導を行う中で、規範意識を高め、特別指導件数を減らすよう努める。
	・部活動の加入率の低下が見られる。	・生徒会活動や農業クラブ活動を活発にし、他校との交流などにより、魅力ある学校行事を実施する。
	・学校諸活動に参加する生徒の意欲が低下しつつある。	・1年生の部活動全員加入を実施する。
	・農業への興味・関心の低い生徒がみられる。	・実験実習を通して、生命・農業・環境への関心を高める。
	・本年度、本県で開催される農業クラブ全国大会を盛り上げようとする機運がやや低い。	・資格取得を奨励し、学習意欲の向上を図る。
		・全生徒で農業クラブ全国大会の準備・運営に当たり大会の成功を期する。

#### 4 中期的目標

1	学習活動に意欲を有し、基礎学力を身に付け、進路指導を受ける。
2	基礎学力を身に付け、進路指導を受ける。
3	基礎学力を身に付け、進路指導を受ける。
4	基礎学力を身に付け、進路指導を受ける。
5	基礎学力を身に付け、進路指導を受ける。

#### 5 本年度の重点目標

重点目標	具体的目標	達成状況
・ 基本的生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶の励みや身だしなみを整えるなど躰教育を実践し基本的生活習慣を確立させる。</li> <li>・ 生徒指導内規の見直しと徹底を行う。</li> <li>・ 道徳教育等を通じて、豊かな人間性や素直な心を育む。</li> <li>・ 校則の遵守を推進するなど遵法精神を育成すると共に規範意識を高めにし、規則正しい生活ができるようにする。</li> </ul>	
・ 基礎学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の時間を大切に、授業研究を怠らず、授業の質的向上を図る。</li> <li>・ 学力差のある生徒に対する学習指導の在り方についての研究や公開授業に積極的に取り組む。</li> <li>・ 自ら学ぶ習慣を育成する。</li> </ul>	
・ 系統的な進路指導と指導体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の進路希望に沿った自己実現のために適切な支援を行う。</li> </ul>	
・ 特別活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動部・文化部等の加入率90%を目指し、魅力ある楽しい活動の推進を図る。</li> <li>・ 生徒の自主的活動を推進する。</li> </ul>	
・ 健康と安全教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康管理、交通安全、機械や農業事故等の防止など、安全な教育の充実を図ると共に危機管理、防災、不審者対応など再点検を行う。</li> </ul>	
・ 農業教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先進校との連携により農業技術力を向上させる。</li> <li>・ 特色ある後継者育成を図る。</li> <li>・ 全国農業高等学校アクトン「エコロジカル・アクション」宣言に基づいた行動と実践を行い、その検証と評価を行う。</li> <li>① 基本的な農業技術能力を持つ人材を育成する。</li> <li>② 食の安全・安心教育を推進する。</li> <li>③ 奉仕体験活動を積極的に推進する。</li> <li>④ 環境教育を推進する。</li> <li>⑤ 開かれた学校を目指し、農業教育普及活動を展開する。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業クラブ全国大会の準備・運営を通して、農業クラブ活動の活性化を図る。</li> <li>・ 資格取得試験の合格率の向上を図る。</li> </ul>	